

2023年JAF地方ラリー選手権のクラス区分等について

2023年日本ラリー選手権規定第13条参加車両および第14条クラス区分に基づき、2023年JAF地方ラリー選手権クラス区分等について、下記の通り、お知らせいたします。

1 北海道ラリー選手権

1) クラス区分：

RA-1クラス	排気量2,500ccを超える車両
RA-2クラス	排気量1,500ccを超え、2,500cc以下の車両及び1,500cc以下の四輪駆動の車両
RA-3クラス	排気量1,500cc以下の二輪駆動車両
RA-4クラス	排気量1,500cc以下のAT車両及びAE車両（排気量区分無し）

※RPN車両は同一車両型式の最も古いJAF登録年が2006年1月1日以降の車両とする。

2) 過給器付車両のエアリストリクター：

RA-1クラス	装着を義務付ける。
RA-2クラス	装着を任意とする。
RA-3クラス	装着を任意とする。
RA-4クラス	装着を任意とする。

※エアリストリクターのサイズについて：33mm（外径39mm未満）とする。
※RPN車両の年次制限は行わない。

3) ホイール：

2023年全日本ラリー選手権統一規則に従う。

2 東日本ラリー選手権

1) クラス区分

BC-1クラス	排気量2,500ccを超える車両
---------	------------------

BC-2クラス	排気量1,500ccを超え、2,500cc以下の車両
BC-3クラス	排気量1,500cc以下の車両
BC-4クラス	AE車両及び排気量1,500cc以下のAT車両
※PRN車両の年式は問わない。	

2) 過給器付車両のエアリストリクター：

装着は任意とする。

3) ホイール：

RRN車両	下記またはFIA公認書に記載されている数値を最大値とする。
RJ車両	下記または同一車両型式のカタログに記載されている数値を最大値とする。
RPN車両	下記または同一車両型式のカタログに記載されている数値を最大値とする。
- 総排気量が1,400cc以下の車両 : 最大直径14インチ、最大幅6インチ - 総排気量が1,400ccを超え2,000cc以下の車両 : 最大直径16インチ、最大幅7インチ - 総排気量が2,000ccを超える車両 : 最大直径17インチ、最大幅7.5インチ	

3 中部・近畿ラリー選手権

1) クラス区分

DE-1クラス	気筒容積が2,500ccを超える4輪駆動のRJ、またはRF車両。4輪駆動のRRN車両。
DE-2クラス	気筒容積が1,500ccを超え2,500cc以下のRJ、RPNまたはRF車両。気筒容積が2,500ccを超える2輪駆動のRJ、RPNまたはRF車両。2輪駆動のRRN車両。
DE-5クラス	気筒容積が1,500cc以下のRJ、RPNまたはRF車両。
DE-6クラス	気筒容積が1,500cc以下のRPNまたはRF車両(ATに限定)。AE車両(気筒容積別区分なし)。
※DE-2、5および6クラスのRPNの年次制限については、同一車両型式の最も古いJAF登録年が2006年1月1日以降の車両のみ参加が認められる。	

2) 過給器付車両のエアリストリクター：

全クラス任意とする。

ただし、エアリストリクターを装着する場合、そのサイズは最大内径33mm（外径：39mm未満とする。）

さらに、DE-1クラスにおいてエアリストリクターを装着しない場合は、エンジンコントロールユニット（ECU）の変更、改造を認めない。

3) ホイール：

車両の総排気量に従って定められる下記の最大直径および最大幅を超えていないこと。

ただし、同一車両型式のカタログに記載されているホイールの直径および幅が下記の数値を超えている場合は、カタログに記載されている数値を最大値とすることができる。

－総排気量が1,400cc以下の車両	：最大直径14インチ、最大幅6インチ
－総排気量が1,400ccを超え2,000cc以下の車両	：最大直径16インチ、最大幅7インチ
－総排気量が2,000ccを超える車両	：最大直径17インチ、最大幅7.5インチ

4 中四国ラリー選手権

1) クラス区分：

FG-1クラス	気筒容積が2,500ccを超える車両
FG-2クラス	気筒容積が1,500ccを超え、2,500cc以下の車両
FG-3クラス	気筒容積が1,500cc以下の車両
FG-4クラス	気筒容積が1,500cc以下のRPN車両および気筒容積区分なしのAE車両

※全クラス、PRN車両の年次制限を行わない。

2) 過給器付車両のエアリストリクター：

全クラス、エアリストリクターの装着は任意とする。

3) ホイール：

－総排気量が1,400cc以下の車両	：最大直径14インチ、最大幅6インチ
－総排気量が1,400ccを超え2,000cc以下の車両	：最大直径16インチ、最大幅7インチ
－総排気量が2,000ccを超える車両	：最大直径17インチ、最大幅7.5インチ

5 九州ラリー選手権

1) クラス区分：

RH-1クラス	気筒容積2,500ccを超えるR J車両、R F車両、R P N車両および気筒容積区分なしのRRN車両
RH-2クラス	気筒容積1,500ccを超え、2,500cc以下のR J車両、R F車両、R P N車両
RH-3クラス	気筒容積1,500cc以下のR J車両、R F車両
RH-4クラス	気筒容積1,500cc以下の2輪駆動のR P N車両
RH-5クラス	気筒容積区分なし、A T限定のR J車両、R F車両、R P N車両
RH-6クラス	気筒容積1,500cc以下、A T限定の前輪駆動のR J車両、R F車両、R P N車両、およびA T限定のA E車両
※第13条参加車両3.によるP R N車両の年次制限は行わない。	

2) 過給器付車両のエアリストリクター：

エアリストリクターの装着は任意とする。

(エアリストリクターを装着しない場合はエンジン、E C Uはノーマルとする)

エアリストリクターを装着する場合は最大内径33mmとする。

3) ホイール：

装着するホイールは、車両の総排気量に従って定められる下記の最大直径および最大幅を超えていないこと。使用車両の標準装着のホイール直径および幅が下記の数値を超えている場合は、その数値を最大値とすることができる。

- RH-1クラス	：最大直径18インチ、最大幅8.5インチ
- RH-2クラス	：最大直径17インチ、最大幅7.5インチ
- RH-3、4、6クラス	：最大直径16インチ、最大幅7インチ
- RH-5クラス	：最大直径17インチ、最大幅7.5インチ

以上